

ORDERVANE

Quantower 向け大口取引検出

/

DOM — インストール・アクティベーション ガイド

ordervane.com

© 2026 OrderVane. All rights reserved.

目次

はじめる前に	3
ステップ 1 — Quantower の「Indicators」フォルダーを見つける	3
ステップ 2 — Quantower を終了する	3
ステップ 3 — OrderVane フォルダーをコピーする	4
ステップ 4 — Quantower を再起動する	4
ステップ 5 — チャートに OrderVane DOM を追加する	4
ステップ 6 — ライセンスキーを入力する	4
ステップ 7 — 動作を確認する	4
ラダーの読み方	5
テープとパワーメーター	6
フローパネル	6
ポジション表示	7
クイックメニュー（チャート上）	7
ライセンスとアクティベーション	8
新バージョンへの更新	8
アンインストール	8
トラブルシューティング	8
設定リファレンス	9
サポート	11
免責事項	11

OrderVane DOM はチャートの銘柄の板（オーダーブック）を読みます。独立したインジケーターで、価格に揃えたデプスラダーを専用のウィンドウ（お好みでチャート右側）に開きます。ビッド／アスクの待機数量、直近数秒に追加・取消された数量、約定と取消の区別、データフィードが注文単位のデプス（MBO）を送る場合の注文数と補充、ラダー横の再構成されたテープ、そして各価格の待機数量がここ数分でどう変わったかを示すフローパネルです。

OrderVane DOM

は分析・可視化ツールです。注文の発注・変更・取消は行わず、売買シグナルも出しません。発注は Quantower の DOM Trader が担当し、判断はすべてあなたが行います。

要点 — 約 3 分。Quantower を終了 -> OrderVane_DOM フォルダーを Quantower の Settings\Scripts\Indicators フォルダーにコピー -> Quantower を再起動 -> ライセンスキーを貼り付け。詳しい手順は以下。

はじめる前に

必要なもの：

- Quantower がインストール済み（無料版またはブローカー版。最新版を推奨）。
- Windows（Quantower デスクトップ版）。
- OrderVane DOM のライセンスキー — 購入確認メールに記載。
- OrderVane DOM のダウンロード（.zip ファイル） — メール内のダウンロードリンクから。 .zip にはインジケーターとこのガイドが入っています。
- 初回アクティベーション（および定期的な再検証）のためのインターネット接続。
- 分析する銘柄の Level 2（板）データ。ラダーはデプスイベントから作られ、デプスがないと waiting for depth と表示されます。
- テープ・約定判定・パワーメーター用の約定（time & sales）データ。

OrderVane DOM は OrderVane Lite や Pro

と並べて使えます。独立したインジケーターで独自のキーを持ち、他製品のインストールは不要です。

ステップ 1 — Quantower の「Indicators」フォルダーを見つける

Quantower はカスタムインジケーターを Settings\Scripts\Indicators フォルダーから読み込みます。標準インストールでは：

```
C:\Quantower\Settings\Scripts\Indicators
```

インストール場所が分からない場合： Settings\Scripts\Indicators を含む Quantower フォルダーを探してください。

ステップ 2 — Quantower を終了する

必要ならワークスペースを保存し、Quantower

を完全に終了します（チャートだけでなくアプリケーションを閉じる）。Quantower 起動中はインジケーターファイルを配置・置換できません。

ステップ3 — OrderVane フォルダをコピーする

1. 先にダウンロードのブロックを解除（Windows）。ダウンロードした .zip を右クリック -> プロパティ -> 下部にブロックの解除があればチェックして OK。Windows はインターネットからのファイルに印を付けます。解凍前に解除すると Quantower がインジケーターを読み込みます。
 2. ダウンロードを解凍します。
 3. OrderVane_DOM フォルダをステップ1の Indicators フォルダにコピーします。
- 最終的に次の構成になります：

```
...\Settings\Scripts\Indicators\OrderVane_DOM\OrderVane_DOM.dll
```

ヒント — Indicators フォルダがなければ作成してください。DLL は OrderVane_DOM サブフォルダの中に置きます（直置きしない）。

ステップ4 — Quantower を再起動する

Quantower を起動します。起動時に Indicators フォルダを走査して新しいインジケーターを読み込みます。

ステップ5 — チャートに OrderVane DOM を追加する

1. 観察したい銘柄のチャートを開きます（時間足は任意 — ラダーはバーではなく価格に揃います）。
2. チャートのインジケーター一覧を開き、OrderVane DOM を検索します。
3. 追加します。ライセンスキーが有効になると（ステップ6）、ラダーが OrderVane DOM · <[]> というタイトルの専用ウィンドウで開きます。チャートは開いたままにしてください — ウィンドウはそのチャートの銘柄に追従します。

ライセンスキーを入力するまでチャートには透かしが表示され、ウィンドウは開きません。

ラダーをチャート上に直接表示したい場合は、インジケーターの設定で DOM surface を Chart にします。するとチャート右側に描かれ、そのヘッダーの window ボタンでウィンドウに戻せます。

ステップ6 — ライセンスキーを入力する

1. インジケーターの設定を開きます（チャートの凡例でインジケーター名を右クリック -> Settings）。
2. License セクションの OrderVane: License key (paste after purchase) に、購入メールのキーを貼り付けます。
3. Apply / OK を押します。

キーがオンラインで検証されると数秒で透かしが消えます。同じセクションの License status (auto) に現在の状態が表示されます。

ステップ7 — 動作を確認する

- デプスイベントが届くと、ウィンドウの Session 欄に depth since HH:MM が表示されます。（チャート面では、同じ行がラダーのヘッダー DOM ・ <DOM> の下に出ます。）
- 行の左にビッド、右にアスクの数量が入り、最良ビッド／アスクが Quantower の DOM Trader と一致します。
- ウィンドウのツールバーでは、フィードが注文単位のデプスを送っていれば MBO の前の丸が塗りつぶされ、送っていない場合は中抜きになり、有効化場所のヒントが出ます。（チャート面ではヘッダーのバッジが MBO on または MBO off になります。）

1分以上 waiting for depth events のままなら、この銘柄で Level 2 が配信されているか確認してください（トラブルシューティング参照）。

ラダーの読み方

各行はひとつの価格です（ズームアウトすると複数価格が結合されます — ラダーは3ピクセル未満の行を描きません）。

- bid / ask — 各サイドの待機数量。空欄は待機なし。
- cumulative depth — DOM column: cumulative depth をオンにすると、最良価格から外側への累計になります。
- ±NsB / ±NsA — 直近 N 秒にその価格で追加 (+) ・ 取消 (-) された数量。N は DOM add/pull window (sec) で、買い板側と売り板側をそれぞれの列に分けて表示します。短いバーが正味の方向を示し、二つの列は同じスケールを共有するので長さを比べられます。見出しを ± に切り替えると、ウィンドウを開いてからの累計になります。DOM column: add/pull split by side をオフにすると両側が一つの列に戻ります。幅は節約できますが、価格が通過した行では両側を相殺せざるを得ません。
- imb — その行のビッド対アスク比。ヘッダーでは各サイド上位 N レベル（DOM imbalance top-N levels）を合計し、ビッドの割合を表示します。
- sess — 当セッションにその価格で約定した出来高。OrderVane DOM はアタッチ時にデータフィードのティック履歴からセッションの約定を読み込み、その後は新しい約定を順に加えるので、この列は最初からセッション全体をカバーします。履歴の読み込み中は列が空のままで、ウィンドウの Session vol 欄に loading ticks と表示されます。フィードがティック履歴を提供しない場合はチャートの足で代用し、欄の名前の末尾に chart が付きます。Session vol はセッションの合計と Δ（買い手主導と売り手主導の出来高の差）を示します。方向が分からない約定は合計には入りますが Δ には入りません。セッションのポイント・オブ・コントロールはセルを塗りつぶし、太字で描きます。DOM session VWAP line をオンにすると一点鎖線がセッションの出来高加重平均価格を示します。同じ約定からセッション全体について計算するので、このラダーが表示している価格帯だけに限られません。ブローカー自身の VWAP と末尾の桁が違うことがあります。
- trd — インジケーター追加後にその価格で観測した買い・売りの約定数（ライブのみ）。
- 大口の待機数量は、表示範囲の平均の DOM large-lot highlight (x avg) 倍を超えると強調されます。ビッド／アスクの壁レジストリが動いていれば、チップにその数量がどれだけ長く置かれているかも出ます。
- 吸収チップ（F 41. 行が DOM iceberg min refills 回以上補充されると前に補充回数が付く） — 取消ではなく約定によって行から抜けた数量と、行が補充された回数。これは観測であり、判定ではありません。

約定と取消

待機数量が減ったとき、OrderVane DOM は DOM fill match window (ms) までその価格・対応サイドの約定を待ちます。届けば減少は約定、届かなければ取消として数えます。ウィンドウは意図的に短くし

てあります — 長いと無関係な約定を無関係な取消に結び付けてしまいます。

注文単位のデプス (MBO)

一部のフィールドは価格ごとの合計ではなく個々の注文 (Market by Order) を送ります。MBO が有効なら、ラダーに各価格の待機注文数を示す ord 列が加わり、補充と新規注文を区別できます。

AMP/CQG では接続設定です: CQG 接続設定の Enable "Market by Order" (MBO) mode を有効にして再接続してください。ウィンドウのツールバーの MBO の丸 (チャート面ではヘッダーのバッジ) で確認できます。MBO がいない場合 ord 列は描かれませんが「不明」を意味するゼロを表示することはありません。

自分の待機注文

DOM my orders queue estimate をオンにすると、OrderVane DOM は Quantower から自分の指値注文を (読み取りのみで) 取得し、その行に印を付けます。チップ `me 3 · ≤41 est` は、3 枚の自分の注文の前に最大 41 枚があると推定、という意味です。推定は注文を最初に見た時点の待機数量から始まり、その行の約定・取消に応じて減ります。これは上限です — 取引所はキュー内の正確な位置を教えてくれず、後ろの取消と前の取消は同じに見えます。注文を別の価格に動かすと推定はやり直しになります。

テープとパワーメーター

- テープパネル — ラダーの左に接する再構成された time & sales。最新行が一番上。同じ価格・同じサイドの約定が DOM tape group window (ms) 以内に届くと `×N` 付きの 1 行にまとめます。DOM tape min size (0=all) で小口行を隠せます。
- パワーメーター — ウィンドウの情報バーにある 2 つの欄、Effort と Book `±5` (チャート面ではラダーヘッダーの 2 行)。effort `30s buy 118 · sell 96 · 41 prints` は直近 DOM power meter window (sec) の約定をアグレッサー側ごとに合計します。book `±5 5s bid +40 -12 · ask +8 -33` は最良ビッド／アスク周辺 5 価格の追加と取消を合計します。どちらも観測した合計であり、背後にスコアはありません。

フローパネル

テープとラダーの間にあるフローパネルは、各価格の待機数量がここ数分でどう変わったかを示します。行はラダーと同じ価格で、時間は左から右へ流れ、最新のスライスがラダーに接する右端にあります。遡る長さは DOM window flow panel length (min) で決まります。

- 明るさは待機数量です。スケールの DOM flow heat lower cutoff % 未満は背景のまま残し、見る価値のある数量だけを描きます。DOM flow heat upper cutoff % を超えるものは最大の明るさで描かれます。スケール自体はパネル見出しに `=N` として表示されます。
 - 緑と赤は買い板側の行と売り板側の行を分けます (DOM flow heat bid/ask colors)。
 - 円は約定で、どちら側が能動的だったかで色分けされます。ある幅の円は常に同じロット数を意味します。スケールは見出しに `●=N` として表示され、スケールを超える約定は黙って切り詰めるのではなく、最大幅に外側のリングを添えて描かれます。
 - 階段状の線は各スライスの直近約定価格で、色付きの二本は最良買い気配と最良売り気配です。
- 行の読み方: 円が当たり続けても帯が残れば受け止めた、円とともに帯が消えれば約定した、円なしで帯が消えれば引いた、円のあとで帯が戻れば積み直した、ということです。これらは観察であり、シグナルではありません。

記録は DOM ウィンドウを開いた時点から始まります。プラットフォームは過去の板情報を保存しないため、それ以前の履歴はありません。網掛けの部分は、板が送ってきた範囲の外側の価格です。

イコライザー

ウィンドウのツールバーにある EQ ボタンを押すと、パネルの上にスライダーが五つ開きます。設定ダイアログに戻らず、見ながら調整できます。

	はたらき
FLOOR	スケールのこの割合未満の数量は背景のままにします。パネルが一様なじみに見えるときは上げてください。
TOP	この割合を超える数量を最大の明るさで描きます。レンジの中間を際立たせたいときは下げてください。
BUBBLE	最大の約定円をどこまで大きくするか。
MIN TRADE	この数量未満の約定は描きません。
SCALE	円を最大幅まで満たす約定数量。AUTO は丸い数 (5・10・20・50...) を保ち、パネルが新しい水準にしばらく留まってから初めて動かします。そのため同じ円は同じロット数を意味し続けます。

トラックをドラッグすればおよその値、数字をクリックして入力すれば正確な値になります。20%・14px・auto も受け付け、範囲外の値は拒否せず上限・下限に丸めます。

ポジション表示

任意の読み取り専用マーカーが四つあり、いま自分がどこにいるかを示します。OrderVane DOM が注文を出す・変更する・取り消すことは一切ありません — ブローカーが既に持っているものを描くだけです。四つとも既定ではオフです。

- DOM position average line — 平均建値に引く線で、数量と価格を横に添えます。同じ銘柄で買いと売りを同時に持っている場合は線を引きません。示すべき平均値が一つに定まらないためです。
- DOM position stop / target lines — ポジションに既に付いている損切り・利確注文の価格。
- DOM column: P&L ticks — その価格で決済したら何ティックの損益になるかを示す列。ティックのみです。プラットフォームは 1 ティックの金額を公開しないため、換算すれば推測になります。ノーポジションのときは空欄です。
- DOM position P&L in ticks — ツールバーの金額表示の横に、含み損益をティックで並べます。

クイックメニュー（チャート上）

チャート左端の小さなラダー形ボタンで、よく使うスイッチとステッパのパネルが開きます：各列の切替、注文列とキュー推定、テープパネルとパワーメーター、フローパネル、幅／ウィンドウ／追加取消／大口／テープのステッパ。行をクリックで切替、ステッパ行では **-** **+** ボタンかマウスホイール。変更はチャートと共に保存されます。

ウィンドウ自身のメニューボタンには Clear サブメニューがあります。すべて消すほかに、現在値より上または下の直近約定だけを消せます。価格がある水準へ向かっていて、反対側の古い動きが邪魔なときに便利です。

ライセンスとアクティベーション

- キーは同時に2台で有効化できます。PCを移す場合は、旧PCでRelease license from this PCとConfirm: release license nowにチェックを入れ、新PCでキーを入力します。
- インジケータは定期的に再検証し、短時間のオフラインでも動作を続けます。
- キーを失くした場合は購入メールを確認してください。メール内のダウンロードリンクから最新パッケージも入手できます。

新バージョンへの更新

新しいパッケージがあると、チャート上の名前バッジに ↑ Update available · ordervane.com/update と表示されます。注文ページから現在のパッケージをダウンロードし、Quantowerを終了してOrderVane_DOMフォルダーを置き換え、再起動します。チャート・設定・キーは保持されます。

アンインストール

Quantowerを終了し、Settings\Scripts\Indicators から OrderVane_DOM フォルダーを削除して再起動します。

トラブルシューティング

症状	確認すること
waiting for depth events が1分以上続く	フィードがこの銘柄の Level 2 を送っていません。同じ銘柄で Quantower の DOM Trader を開き、そこも空ならデータ契約が原因です。
ウィンドウの Session 欄に idle Ns (チャートのヘッダーでは no depth events Ns)	フィードがデプスの送信を止めました。通常は自動で再開します。接続の再接続でもリセットされます。
フィードは対応しているのに MBO の丸が中抜きのまま (チャート面では MBO off)	AMP/CQG では接続設定の Enable "Market by Order" (MBO) mode を有効にして再接続してください。
チャート面でラダーが描かれない	チャートが低すぎる (空き高さ約 140 px 未満) か、ラダー幅がチャート幅より大きい。チャートを広げるか DOM ladder width (px) を下げてください。
1 行が 1 ティックより広い	DOM ladder ticks per row が 1 より大きい値です。ウィンドウのツールバーの T×N をクリックして切り替えるか、1 に戻してください。チャート面では、行が 3 ピクセル未満になる場合にも結合されます。
テープパネルが出ない	ラダーの左に余地が必要です。ウィンドウでは、ウィンドウの幅が約 520 px より狭い間は隠れます — Tape ボタンのツールチップにもそう表示されます。チャート面では狭いチャートで省略されます。ウィンドウかチャートを広げるか、ラダー幅を下げてください。

症状	確認すること
キー入力後も透かしが残る	インターネット接続と、キーを完全にコピーしたか確認してください。License status (auto) に理由が出ます。

設定リファレンス

特記のない限り、設定はすべて DOM Ladder

セクションにあります。ラベルは設定ダイアログの表記（英語）そのままです。

DOM Ladder

設定	既定値	内容
DOM ladder	On	ラダーと以下すべてのマスタースイッチ。
DOM ladder width (px)	300	パネルの幅（160-520）。
DOM ladder window (ticks)	200	メモリに保持する価格ウィンドウの半分の高さ（各側 50-1000 ティック）。
DOM ladder ticks per row	1	1 行にまとめるティック数 — DOM におけるズームアウトにあたります。ウィンドウのツールバーにも T×N として出ています。
DOM column: cumulative depth	Off	最良価格から外側への累計を表示。
DOM column: session volume (sess)	On	各価格の当セッション出来高。
DOM column: trades at price	Off	インジケーター追加後の各価格の買い・売り約定数。
DOM column: imbalance	On	行ごとのビッド対アスク比とヘッダーの上位 N まとめ。
DOM imbalance top-N levels	5	ヘッダーで各側合計するレベル数（1-50）。
DOM add/pull window (sec)	5	行ごとに表示する追加・取消の秒数（1-30）。
DOM large-lot highlight (x avg)	4.0	表示平均のこの倍数を超える待機数量を強調（1.5-20）。
DOM absorption chips	On	行ごとに観測した約定と補充を表示。
DOM column: order count (#ord)	On	価格ごとの待機注文数。フィードが注文単位のデプスを送るときのみ描画。

設定	既定値	内容
DOM fill match window (ms)	150	数量減少後この時間内に対応する約定があれば約定、なければ取消として数える (50-1000)。
DOM iceberg refill window (ms)	800	約定直後の行にこの時間内の追加があれば補充として数える (100-5000)。
DOM iceberg min refills	2	この回数以上の補充で補充チップを表示 (1-10)。
DOM my orders queue estimate	On	自分の指値注文に前方数量の上限推定を付けて表示。読み取りのみ。
DOM tape panel	On	ラダー左の再構成 time & sales。
DOM tape rows	20	表示行数 (5-60)。
DOM tape group window (ms)	50	この時間内の同価格・同サイドの約定を1行にまとめる (0-500。0 = まとめない)。
DOM tape min size (0=all)	0	この数量未満のテープ行を隠す。
DOM power meter	On	ラダーヘッダーの effort 行と book 行。
DOM power meter window (sec)	30	effort 行が合計する秒数 (5-110)。
DOM window flow panel	On	テープとラダーの間に置く待機数量の履歴パネル。
DOM window flow panel length (min)	3	フローパネルが遡る分数 (1-10)。
DOM flow trade markers	On	約定を円で描く。スケールは見出しに表示。
DOM flow marker max size (px)	14	約定円の最大幅 (6-40)。
DOM flow marker scale (lots, 0=auto)	0	円を最大幅まで満たす約定数量。0 = 新しい水準にしばらく留まってから動く丸い数。
DOM flow min trade size (0=all)	0	フローパネルでこの数量未満の約定を隠す。
DOM flow last price line	On	直近約定価格を結ぶ階段線。
DOM flow heat scale	Ladder bars	最大の明るさが意味するもの: ビッド／アスクのバーと同じスケールか、パネル内の最大数量か。

設定	既定値	内容
DOM flow heat lower cutoff %	20	この割合未満の数量は背景のまま (0-80)。
DOM flow heat upper cutoff %	100	この割合を超える数量を最大の明るさで描く (80-100)。
DOM flow heat bid/ask colors	On	待機数量を側で色分けする。
DOM column: add/pull split by side	On	追加・取消を一つの列にまとめず、側ごとに二列で表示。
DOM session VWAP line	Off	セッションの出来高加重平均価格の線。セッションの約定から計算。
DOM position average line	Off	平均建値の線。読み取り専用。
DOM position stop / target lines	Off	ポジションに既に付いている損切り・利確注文の価格。読み取り専用。
DOM column: P&L ticks	Off	各価格で決済した場合の損益ティック数。ノーポジションなら空欄。
DOM position P&L in ticks	Off	ツールバーの金額の横に含み損益をティックで表示。
DOM diagnostic log (support only)	Off	ウィンドウ移動のテキストログをドキュメントフォルダーに書き出す。サポートから依頼があったときだけオンに。どこにも送信しません。

DOM Analysis — ビッド／アスクの壁

OrderVane Pro のビッド／アスク壁ラインも含まれており、ラダーの壁年齢チップにデータを供給します。その設定 (Bid/ask walls (resting size) と壁のしきい値) は DOM Analysis セクションにあります。

サポート

hello@ordervane.com に注文番号、Quantower

のバージョン、データフィード、チャートのスクリーンショットを添えてご連絡ください。通常 1 営業日以内に返信します。

免責事項

OrderVane DOM は市場データを表示するものです。価格を予測せず、セットアップを評価せず、注文も出しません。先物取引には多大な損失リスクがあり、すべての投資家に適しているわけではありません。画面に表示される過去の市場活動は将来の結果を示すものではありません。